



相模原商工会議所 都市産業研究会 TEL:042-753-8131 FAX: 042-753-7637

6 月定例会報告: みんなで考えよう、相模原の未来!



6月12日 商工会議所

都市産業研究会の18年度の活動がいよいよスタートしました。今回のテーマは「相模原市に関する近未来年表」づくり。まずは会員間のコンセンサスをと、手法や項目出し、目的などについて討議を展開。続いて大雑把な項目についての役割分担を決めました。ちなみに出席者の生存年齢を考慮し、年表の予測レンジは30年後までとし、銀行や投資会社などの研究所資料収集を中島氏が担当。市が合併関連で発表している資料を中村氏、交通系のインフラ予定を吉田氏にお願いしました。その他の情報については、HPなどを活用し収集をはかり、9月の全体会議には予測に足りる資料を完成させたいと思っています。出席者が少なくちょっと淋しい口切りでしたが、その分内容の濃い打ち合わせができたように思います。次回はぜひ多数の出席を! 6月担当:原

『定例会』と『分科会』の違いは何か?

本年度の都産研は3つのテーマに沿って、前半は定例会を行い、後半は分科会を設立させ、相模原の未来へ向けての調査・研究・提言を行います。

定例会はテーマ1~3に沿って行い、全会員が参加してその有効性を確認し、各テーマの方向性を定めます。後半にはテーマに沿った分科会を立ち上げ、会員が希望する分科会に分かれて調査研究を行います。そして、会員は1つ以上の分科会に所属することを原則とします。(3つの分科会に参加することも可!という意味です)

また、分科会は役員会の承認を経て、全会員が随時必要に応じて設置することが出来、さらに、分科会の目的が単年度で達成が困難な場合は2年度にまたがる事が出来ることとします。(3つ以外のテーマを途中で作ることも有り!という意味です)

分科会内の役割は、リーダーを含めて各分科会が独自に定め、分科会の開催日時や活動内容は分科会ごとに定めることとします。詳しくは、当会の総会資料にまとめてありますので、ご希望の方は事務局にお問い合わせ下さい。



役員の素顔 (第2回)  
副会長:原 やすみ  
(株)エフエムさがみ 代表

特技:引きこもり  
趣味:飲酒  
信条:出来るだけ素直に  
欠点:脳まで脂肪  
尊敬する人:都産研のみなさん  
好きな歌手:ちあきなおみ 他

定例会等予定	原則として第2月曜日の18:30~	商工会館にて行います	担当役員
7月度 10日(月)	テーマ(3)について	相模総合補給廠の一部返還用地の活用	中村昌治、吉田修一
8月度 7日(月)	テーマ(1)について	「自立都市に向けての新“相模原市”づくりの提言」のフォローアップ	坂田明久、中嶋幸夫
9月度 11日頃	全体会-1	分科会立ち上げ (宿泊)研修会+懇親会を予定	全役員

7月定例会予告

テーマ「相模総合補給廠の一部返還用地の活用」  
米軍再編の最終報告で返還される15haを地元産業界から市内の経済の起爆剤となるような土地利用の提案をする。  
・熱海に負けるな、日本唯一のカジノの実現を!  
・トロントタワーに負けない世界一のタワーを駅前に!  
・その他、皆様のご意見は?

7月担当役員より一言 中村昌治、吉田修一

先日の担当役員の事前打合せでは、素晴らしいプランを酒の肴に、思わず飲みすぎてプランをほとんど忘れてしまいました。皆様も相模原駅前の夢のプランニングに参加しませんか?

8月担当役員より一言 坂田明久、中嶋幸夫

美しい湖面を前に夏の夕暮れコンサートを開きたい!物流基盤や産業基盤も着実に充実してきました。美しい世紀の相模原の幕開けです。夢実現には水源の現状について知る必要があります。そこで、8月は行政関係者や林業従事者の方々との意見交換を予定しています。

FAX:042-753-7637

相模原商工会議所 総務課 総務係(萩原) 行

平成 18 年 月 日

都市産業研究会 7月度 定例会 出欠席連絡表

7月10日の定例会 に

会社名

出席 ・ 欠席 します

(いずれか該当する方に をしてください)

氏名

(当会は、定例会や分科会などの会合へ、会員以外の方々がオブザーバーとして参加されることを常に歓迎しています)